

## 終了報告書

2018年10月

インターテキスタイル上海アパレルファブリックス 2018 オータムエディション  
アパレルファブリックスおよびアクセサリーの中国国際見本市

中国・国家会展中心(上海)  
2018年9月27日(木)–29日(土)

海外見本市チーム  
Tel. 03-3262-8444  
Fax 03-3262-8442  
E-mail. [info@overseas-fairs.com](mailto:info@overseas-fairs.com)  
東京都千代田区飯田橋 1-3-2 曙杉館 7F  
[www.jp.messefrankfurt.com/tokyo/ja/](http://www.jp.messefrankfurt.com/tokyo/ja/)  
[www.messefrankfurt.com](http://www.messefrankfurt.com)  
[www.intertextileapparel.com](http://www.intertextileapparel.com)

2018年9月27日(木)–29日(土)の3日間、上海国家会展中心で開催されたインターテキスタイル上海アパレルファブリックス 2018 オータムエディション(Intertextile Shanghai Apparel Fabrics 2018 Autumn Edition)が閉幕しました。これまでの会期を前倒しし、2018年は初めて9月に開催されましたが、出展者と来場者の双方から好評を得ました。開催規模は堅調で、3日間の会期中、4,480社/33カ国・地域が出展し(2017年度:4,538社/32カ国・地域)、約78,000名/110カ国・地域<sup>1)</sup>が来場しました(2017年度:77,883名/102カ国・地域)。

メッセフランクフルト香港のシニア・ゼネラルマネージャーを務めるWendy Wenは見本市を総括して次のように語っています:「インターテキスタイル上海アパレルファブリックスの多様性と国際色が強調される開催となりました。背景には出展者と来場者の見本市に対する満足度が高いことが挙げられます。今回、満足度を押し上げた要因の一つが開催日程の前倒しです。会期が業界の一足早めの秋冬の調達シーズンにいつそう近づくこととなり、出展者と来場者の双方から好評を博しました。本見本市では、あらゆる製品分野で多くの出展者から成功談が聞かれました。既存顧客との交流、あるいは新規顧客の開拓に焦点を当てた出展者からは目的を達成したとの声が届いています。また、中国市場にフォーカスした出展者からは中国市場の持続的な力強さを実感したとの声も聞かれました。さらに海外市場に狙いを定めた出展者は、会場で出会った来場者の国際色の豊かさ、そして多くの世界的なブランドの展覧に感銘を受けていました。来場者には、本見本市で見ることのできるアパレル・ファブリックおよびアクセサリー産業全般を網羅する高品質の製品ラインアップが他の見本市に比べ、傑出していると感じていただけました」。

今開催の海外からの出展者は、Functional Lab(ファンクショナル・ラボ/機能性素材)が顕著に拡大し、出展者数は92%増となりました。また、Premium Wool Zone(プレミアム・ウール・ゾーン/ハイエンドウール素材)については、30%増を記録しました。Accessories Vision(アクセサリー・ビジョン/服飾資材)では、中国以外からの出展者数が25%増を記録しました。他方、Hyosung、INVISTA、DuPont、OEKO-TEXといったグループ・パビリオンのほぼ全てが規模を拡大して出展しました。さらに、今開催ではBirla、ECOCERT + GOTS、Indian Chamber of Commerce(インド商業会議所)およびKorea Outdoor & Sports Industry Association(韓国屋外&スポーツ産業協会)等の新規パビリオンの登場に伴い、来場者にとっては調達オプションがさらに拡

<sup>1)</sup> 同時開催のCHICおよびPH Value見本市の来場者を含む。

充することとなりました。



多くの来場者が集まる国際ホール

こうしたエリア内では至るところで商談風景が見られ、同時に多くの来場者が 2019—20 年秋冬シーズンを念頭に、様々なトレンドエリアにおいて次シーズンのインスピレーションを得る機会と捉えていました。トレンド情報を得る場として、Intertextile Directions Trend Forum(インターテキスタイル・ディレクションズ・トレンド・フォーラム)、4 つの中国国内のトレンド・フォーラム、日本、台湾および韓国のパビリオンのトレンドエリアが挙げられます。

今開催では、併催プログラムにさらなるインスピレーションを吹き込む、「FutureCast: The State of the Consumer(フューチャキャスト: ザ・ステート・オブ・コンシューマー)」という新たな動画を披露しました。The Doneger Group が制作したこのプレゼンテーションビデオは、アパレル業界が、現在進行する主要な社会文化およびイノベーションの進展を精査することで、消費者市場およびビジネス、デザイン、創造活動ならびにマーケティングの機会にまでおよぶインパクトについてより広範な視点で捉えることに寄与しています。

### ジャパンパビリオン

ジャパンパビリオンに出展した帝人フロンティア株式会社 テキスタイル& アパレル事業部門セクション・マネージャー の藤原 敬久氏は、次のように成果を語りました。「中国は、このところ、製品の品質と機能性をより重要視するようになっており、当社にとって大きな可能性を与えてくれます。Dickies は当社の SOLOTEX® 繊維を先シーズン中に中国国内で展開し、大成功に終わったことから、当社はこの市場を極めて魅力的だと捉えています。今回の見本市ではテキスタイルの製造者や卸売業者などの非常に多くの来場者のみならず、H&M、Lacoste、Fila 等のブランド、それに Youngor、Li-Ning、Bosideng、Nanshan Group といった中国ブランドにも出会うことができました」。

インターテキスタイル上海アパレルファブリックスースプリングエディションは国家会展中心にて2019年3月12日(火)ー14日(木)に開催を予定しています。見本市の詳細は公式サイトをご参照ください。

公式サイト:<https://intertextile-shanghai-apparel-fabrics-spring.hk.messefrankfurt.com/shanghai/en.html>

インターテキスタイル上海アパレルファブリックスはメッセフランクフルト香港、Sub-Council of Textile Industry、CCPIT(中国国際貿易促進委員会)およびChina Textile Information Centre(中国紡績信息中心)が共同開催しています。

最新画像は下記サイトをご参照下さい。

<https://www.hk.messefrankfurt.com/hongkong/en/press/fair-press/textiles-and-textile-technologies/intertextile-shanghai-apparel-fabrics-autumn/photos.html>

SNSは下記サイトをご参照下さい。

Facebook: [www.facebook.com/intertextile.shanghai](http://www.facebook.com/intertextile.shanghai)

Twitter: [twitter.com/Intertextile](https://twitter.com/Intertextile)

Linkedin: [www.linkedin.com/in/intertextileapparel](http://www.linkedin.com/in/intertextileapparel)

また、メッセフランクフルトグループが世界各国で主催するテキスタイル関連の見本市については<http://texpertise.messefrankfurt.com>をご参照ください。

#### **出展・来場に関するお申し込み、お問合せ先**

メッセフランクフルト ジャパン株式会社

海外見本市チーム

102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-3-2 曙杉館 7F

Tel. 03-3262-8444 Fax 03-3262-8442

E-mail. [info@overseas-fairs.com](mailto:info@overseas-fairs.com)

#### **メッセフランクフルトについて**

メッセフランクフルトは、自社で国際見本市会場を保有し、年間売上高約6億6,900万ユーロを誇る、世界でも有数の見本市主催会社です。世界中に30の拠点をもち、全体で2,400人を超える従業員が働くメッセフランクフルトは、グループのネットワークを活かして各国間で連携を取りながら、各地で産業を牽引する見本市を開催しています。見本市運営だけでなく、デジタル事業にも注力しているほか、会場の貸出から、施工、マーケティング、スタッフサービスやケータリングまで、多角的に顧客企業のビジネスをサポートしています。メッセフランクフルトは、ドイツ・フランクフルトに本社を置き、同社株の60%をフランクフルト市、40%をヘッセン州が保有しています。詳細情報は下記の各会場公式ウェブサイトをご覧ください。

【メッセフランクフルト見本市情報】 [www.messefrankfurt.com](http://www.messefrankfurt.com)

【カンファレンス会場「コンGRESセンター」情報】 [www.congressfrankfurt.de](http://www.congressfrankfurt.de)

【100年の歴史を誇るイベント会場「フェスタホール(Festhalle)」情報】 [www.festhalle.de](http://www.festhalle.de)